



<VOL86 2015.2>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長	saac Palathinkal (インド)
アジア地域会長	岡野 泰和
東日本区理事	田中 博之
北東部長	大久保 知宏
もりおかクラブ会長	山口 貴伸

「言葉より行動を」
「未来を始めよう、今すぐに」
「誇りと喜びを持って」
「一体となって、一歩前に」 楽しく、楽しく、楽しく
「新たな絆を」

今月の聖句 マタイによる福音書11章28節



「疲れた者、重荷を負う者は、だれでも私のもとに来なさい。休ませてあげよう。」

会長	山口 貴伸
副会長	花松 行雄
副会長	菊池 崇江
書記	濱塚 有史
会計	大関 靖二
担当主事	小川 嘉文

成27年2月第一例会のご案内
日時 平成27年3月14日(第2土曜日)午後6時00分
場所 きのえね本店 会費1,500円
卓話 大久保北東部長訪問します。
第二例会 平成27年3月20日(第3金曜日)午後6時30分
場所 そば de 10割

山口会長巻頭挨拶



皆様、こんにちは。2月になりました。まだまだ寒い日が続いていますが、日差しの中に春を感じます。北国の私たちにとって春は待ち遠しい季節です。これから暖かく過ごしやすい季節が来ます。

3月14日(土)18時からの次回の例会で三上隆生さんの入会式を行います。もりおかクラブにとって久しぶりの新入会員となります。お子さんのYMCAのサッカー教室を通してワイズと縁ができました。1961年生まれのビジネスマンです。お仕事以外の仲間ができて、気の置けないお付き合いができるといいですね。会員数が減少傾向にあったもりおかクラブですが、体調を崩す方々もおられるなかで協力して活動を続けてまいりました。これからも充実したクラブ活動をとおして反転、発展していくことができますように皆様のお支えをお願いいたします。

次年度のもりおかクラブの会長は再び大関さんがお引き受け下さることになります。持ち前の緻密な段取りと実行力で一段と

パワーアップしてもりおかクラブを引っ張っていただけると確信しています。

また次次期は北東部において部長のお役目をもりおかクラブでお引き受けすることになる予定です。長岡さんがお勤めいただくことになると思います。名物のブリテン作成もあってお忙しいと思いますがバイタリティあふれる活動をされることでしょう。

YMCAの宮古ボランティアセンターは、土地の所有者が第三者に建物の敷地を売却することが決定し、建物の解体をしなければならなくなりました。盛岡YMCAでは最低月に一回宮古に訪問をする形で活動を被災地支援の活動を継続いたします。もりおかクラブでも引き続きこれまでの地元の方々との人間関係を維持できるように支援をいたします。今後とも皆様のお支えをよろしくお願いいたします。

第一例会の報告

平成27年2月14日、きのえね本店で開催。出席者、山口、古澤、菊池、濱塚、長岡、小川、井上、井上優子、大関(敬称略)、ゲスト、三上 隆生さん(エクナ株式会社、東芝プロジェクト課、係長) 武田 悠さん(岩手大学3年、

ゴリナリーダー)。2名のゲストを迎えて例会を行いました。なんといっても、今月の例会のビッグニュースは三上さんのクラブ入会が正式に決定した事です。三上さんも快く入会を承諾して下さり、一同歓喜に包まれました。卓話も三上さん、自己紹介をかねてお話をいただきました。三上さんのお話はこの後特集しております、おたのしみに。さらに、内丸教会の中原牧師夫妻、盛岡YMCAリーダーOBの三田さんの入会もほぼ決まっております。3月の例会は三上さんの入会式をとり行い、今年度中に退会者を上回る入会者を確保できる見込みの

とても実りある例会になりました。



みなさんいい顔ですね、例会集合写真

もりおかクラブ新会員誕生「三上 隆生」さんです。



三上 隆生さん

皆さんこんにちは。このたび正式にお世話になることとなりました三上隆生です。

改めまして自己紹介させていただきます。出身はご当地盛岡、1961年11月生まれのさそり座。2年生まで青山小学校、その後は学区の関係で城北小学校へ通い、岩手中学校・岩手高校(6年間男子だけです...)と生粋の盛岡人です。卒業後2年間は仙台の専門学校へ行き、今の会社(エクナ)に勤めています。

家族は両親ともに無く、カミさん1人と子供3人。2人は社会人、1人はこの春高校3年です。盛岡YMCAさんとのきっかけになったのがこの高3の息子「絢士」です。

中一にあがるときサッカーを始めたいと言われ、いくつか見て回りましたが、一番YMCAがいいと言って決めました。どこがよかった?と聞いたら、初めてなのに、みんなが声をいっぱいかけて

くれたのがうれしかったと言っていました。私もカミさんも、安心して預けられると意見が一致しお世話になることと決めました。

実は、私よりカミさんがサッカー好きで、絢士が始めることを一番喜んだのが彼女です。かなり昔、国立競技場でユース時代のマラドーナの試合を見て、バナナシュートに感激したそうです。



山口会長より記念品の贈呈

そんな関係で、YMCAさんとお付き合いが始まり、濱塚氏のお誘いで昨年よりワイズメンズクラブの第2例会に参加させていただきました。みなさん気さくで楽しく、人生経験豊富な方々とお会い

できるのも、今まで付き合いの少なかった私にはいいチャンスだと思っています。

まだまだ分からないことだらけですが、今後ともよろしく願います。

仙台青葉城クラブ 35 周年記念例会に参加

井上 修三

平成27年2月19日(木)仙台YMCAで開催された、仙台青葉城クラブ例会にメネットと共に参加いたしました。

仙台クラブより3名、仙台広瀬川クラブより4名仙台YMCAより総主事をはじめ4名、西日本区理事松本武彦様(大阪西クラブ)のご臨席をいただき総勢29名で例会が開催されました。第一部は17日より宮古VCを皮切りに被災地を視察されている松本理事より「西日本区の現状と東日本大震災被災地を視察して」と題して講演をいただきました。「西日本区会員は2014年7月1577名でスタートをし、2015年1月現在1,588名で2,000名を割っておりますが、部毎に会員増強の動きも見え、地域密着型クラブは活動も活発です。また、部会にも変化が見られます。(例:バナーセレモニー、紹介の省略)また、ワイズを知っていたために100人例会を開催したり、クラブの合同例会を開催するなど工夫がなされています。6/13~14の西日本区大会、7/31~8/3のアジア大会へのご参加をお待ち申し上げます。特にアジア大会のユースコンペーションには東・西各30名の参加を目標としております。」以上講演の概要でした。

松本理事は引っ込み思案のコメントが18年前YMCAのキャン

プに参加したことで一転、リーダーをつとめるまでになったこと、



奥様もウイメンとして、メンより先に部長として働いたこと、また、「依頼された役割は断ってはいけない」と理事のお役を快く引き受けられたことなど

を優しい語り口で語られました。また、被災地を視察して、被災者が自力で立ち上がる様子を見て、自ら力をつけることが大事なのではと実感されたとのこと。「今私は私のことをする。周囲と響きあうことを願って」と結ばれました。

また、理事のホームクラブ大阪西クラブから仙台YMCAホテル学校の2名の生徒に3年間経済支援をいただいていることに加藤ホテル学校校長より感謝の言葉が捧げられました。

第二部の祝会ではチャーターメンバー金原メン、池田メン両ご夫妻に記念の品が送られ、松本理事をして「なかなかない賑やかな例会ですね」と言わしめる雰囲気で行進。35周年おめでとうございます。

「ブリティン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

2月の出席率	8/10	80 %	ゲスト2名	ビジター0名				
メーキャップ	0	名		2月切手	25 g	累計	1,941 g	
2月のにこにこ		円	累計	16,350 円	2月プルタブ	50 g	累計	7,466 g
2月 石鹸	0	円	累計	1,941 円	りんご	58,000 円	累計	円
2月震災募金	0	円	累計	0 円	ファンド合計	59,941 円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

2月のハッピーバースディ 全国のワイズメン、ウィメンの方々、お誕生日おめでとうございます。

西宮クラブさまから、原稿をいただきました。

もりおかクラブへ芦屋クラブからのお届けものDAON

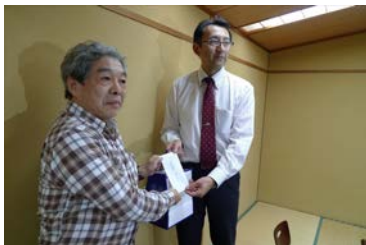
西宮ワイズ4人で訪問！西宮ワイズメンズクラブ 廣瀬 一雄

もりおかクラブのみなさん、こんにちは。昨年の10月30日に仙台からレンタカーで岩手県宮古市へ西宮クラブのメンバー4人で訪ねてはや半年がすぎました。



私は、と云えば2013年の8月に一人で観光ボランティアと称し、宮城県内各地を電車とバスで5泊6日の旅をし、そしてそのレポートを貴クラブDBCの芦屋クラブの3月ブリティンに特別寄稿「宮古・盛岡へ一緒にませんか？」を掲載いただいてから1年が過ぎました。

西宮クラブは東日本大震災以来、宮古市の16の施設での製品販売を“宮古ショップ”として支援を続け、様々な箇所でも販売し続けています。また毎年訪問団を結成し宮古を訪れていますが、私自身、家庭の事情で過去一度も団に同行することが叶いませんでした。この度多忙な皆さんとの日程調整が実現し、山口政紀メン、山口吉郎メン、山本常雄メンそして私の4名での訪問。宮古市到着後真っ先に宮古ボランティアセンターをお尋ねしました。翌2日目の31日(金)の朝から草木染めの作業所へ、のち名勝・浄土ヶ浜へ。宮古の皆さんのお世話に感謝しつつお別れ。くねくねと山あいを抜ける国道をひた走り、約二時間。やっとこさ



で盛岡市に。そして今夜は芦屋クラブのDBCもりおかクラブの懇親会にお招きをいただきました。会場はクラブの定例、きのえね本店です。見覚えがある所と思

たのですが、以前西宮クラブのメンバーが懇親会をもった、ブリティンの写真にもあった、そうこの場所でした。クラブ書記の濱塚総主事も参加され、個性的なメンのやりとりを聴かせてもらいながらの、なごやかな集い。西宮の山口会長から芦屋クラブからことぶかりの支援金をもりおかの山口会長へ。山本メン旧知の長岡メンとはおお盛り上がり。

翌11月1日(土)は長岡メンのガイドで市内の名所案内。城址公園より始まり、雨の降る中を車と徒歩で…。午後からお仕事があるというのに、開店を待つ行列のできる、あの“じゃじゃ麺”のお店に。食事を済ませてお別れをして、我々4人は盛岡YMCAを訪ねようと本町センターへ。濱塚総主事は宮古へ行かれていて不在。伊藤所長とリーダーの皆さんが3階建てのアパートの2階の一室にプログラムを終えて集合していました。ファンヒーターを付けて、さすが盛岡は阪神とは違いますね。



フレンドリー感いっぱい集合写真

お手紙と記事ありがとうございました。盛岡のブリティンでは昨年11月に掲載している内容ですが、視点や立場が違うとまた、別の感覚の記事になりますね。ブリティン編集者としては、うれしいかぎりでした。

陸前高田市長選挙、「戸羽 太」氏再選

2013年、花巻東日本区大会で記念講演をしていただいた陸前高田市長戸羽太氏の任期満了に伴う陸前高田市長選挙が2月8日おこなわれました。結果、戸羽さんが再選されました。震災直前に市長になり、1カ月で震災の被害を体験、奥様を亡く

てしまいました。残った2人のお子さんと共に歩んできています。この間、市長という要職をこなしてきていましたので、二人のお子様の寂しさははかりしれないものと察します。陸前高田市の再生に向かって歩み続ける現在、選挙で負けるわけにはいかなかったでしょう。

花巻での講演で、奥様がいない状況での二人のお子様との生活をお話いただきました。つらい気持ちを気丈に押し殺して震災後の市政を引っ張っていった事、それは子供達にとってはさらにつらい日常の生活を強いることであった事、そんな戸羽市長であったからこそ陸前高田市民は、今後4年間の市長として選んだのだと思います。おめでとうございます、戸羽市長、復興に歩み続ける陸前高田市を見守っています、新しい街造りという観点から陸前高田市は県内で一番活気があふれています。どうぞこれからの4年、陸前高田の再生にまい進してってください。全国のワイズメンズクラブが応援してくれています。



下記の通りお知らせいたします。 芦屋クラブ会長 福原吉孝 東洋経済新報社発刊、1500円+消費税 どうぞお買い求めください。

芦屋クラブ島田恒様、新書を発刊「働き盛りのNPO」

もりおかクラブ設立年に「NPOという生き方」と題して講演していただいた島田恒さまがこの度「働き盛りのNPO」という本を出版いたしました。

当芦屋クラブ会員の島田恒ワイズが、NPO関連の出版をいたします。ワイズメンズクラブとYMCAのことも含め、NPO全般の記述があり、芦屋クラブは出版を後援しています。島田ワイズは企業経験の後、独立して研究・教育活動に転じられ、新著では、働き盛り(年齢のみならず前向きに歩もうとする方々)の皆さまに「真の豊かさ」を新鮮に提示しようとしています。広く各ワイズ、メネットの皆さまにお読み頂きたく、

芦屋クラブさまから「チョコレートが」届きました。

2月14日はバレンタインデー、そももりおかクラブは第一例会の日。これに合わせて、芦屋クラブさまからチョコレートのプレゼントをいただきました。嬉しかったですね、一同たいへん美味しくいただきました。プレゼントを貰うのはいつでも、なんでも嬉しいものです。芦屋クラブさまありがとうございました。



チョコ大好き、ゴリナ大満足～

盛岡 ゆきあかり開催

2月の盛岡は、市街地の各所において雪明りを灯すイベントが開催されておりました。真冬の盛岡を楽しもうと、年々内容が充実しております。14日は、第一例会でしたが、この日が最終日、井上ご夫妻が例会が始まる前に、メイン会場の盛岡城跡公園、もりおか歴史文化館を散策されました。

アートコンクールも開催されました、最優秀をご紹介します、クジラをモチーフにした作品です。



幻想的な雰囲気とほのかな明かりの美しさ、北海道には負けませんが、本州で一番寒い盛岡ならではのイベントです。

冬はいやだなんていっていないで、冬をもっと積極的に楽しみましょう。もうすぐ3月です。日差しに冬将軍も退散します。暖かい季節はもうすぐです。

編集後記

2月号発行のピンチ～、過去に何回も発行のピンチを乗り越えて来た長岡ですが、今月も27日現在で4ページ目がまったく出来ていないという久々の大ピンチでした。あてにしていた盛岡都南歴史民俗資料館のひな人形展示の記事がボツ、なんとこのひな人形展示は旧暦の3月に合わせての展示で3月14日からとの事。え～、そんな～、どうしよう。とりあえず3ページまでの校正を井上メネットにお願いして、あと1日でなんとかしよう。このピンチを救ってくれたのは、やはり井上さんでした。ゆきあかりの写真と、芦屋クラブさまからのチョコレートのプレゼント、さ

らに、島田メンの本の出版の話題。ピンチに陥った私への神様からのプレゼントのようでした。困った時は助け合う、助けていただきました。ありがとう井上さん、優子さん。また来月もブリテン発行頑張ります。

